野田市心身障がい者福祉作業所指定管理者候補者 選定委員会 (フォローアップ) 会議録概要

開催日時 平成29年2月15日(金)午後1時15分から午後1時35分まで

開催場所 市役所 5階 512会議室

出席委員 副市長(委員長)、総務部長(副委員長)、企画財政部長、保健福祉部次

長、行政管理課長、管財課長、障がい者支援課長

欠席委員 なし

事務局 障がい者支援課、行政管理課

1 開会

<委員長より開会の言葉>

2 議事

平成28年度(4月~12月)野田市心身障がい者福祉作業所業務報告書の審査 について

<事務局より平成28年度(4月~12月)野田市心身障がい者福祉作業所業務報告書について説明>

<審議の概要>

- ○2ページ③人材育成の取組状況について、職員のスキルアップのため資格取得の 奨励はあるのか。
- →業務関連の資格、自己啓発などで額は異なるが、資格取得支援のための費用補助 制度がある。
- ○5ページ(4)人員配置について、常勤生活支援員の平均年齢は何歳か。
- →職業指導員1名、生活支援員6名で、37.7歳である。
- ○12ページの収支状況報告書について、人件費が減少見込みであるが、その原 因は何か。
- →平成27年度生活支援員(常勤) 1名が退職したことにより、平成28年度は新人の生活支援員を配置している。また、生活支援員(非常勤) 1名が退職している。このことにより、人件費が減少している。
- ○10ページと12から14ページについて、27年度に比べ利用件数が増えているにもかかわらず、利用料金収入が減となった原因は何か。
- →収入割合の多い生活介護において、平均障害支援区分が前年度4.7から4.5

に下がったことが収入減になった要因と考える。具体的には、障害支援区分6であった2人が区分5に下がったためである。

<審議の結果>

平成28年度(4月~12月) 野田市心身障がい者福祉作業所業務報告書について承認

3 閉会